



株式会社アイフリークモバイル 2023年3月期第1四半期 決算補足説明資料

東証スタンダード：3845

2022年8月12日



伝わる★つながる★広がる

TRANSMIT CONNECT EXTEND





2023年3月期 第1四半期 決算概要

★ 2023年3月期 第1四半期 総括

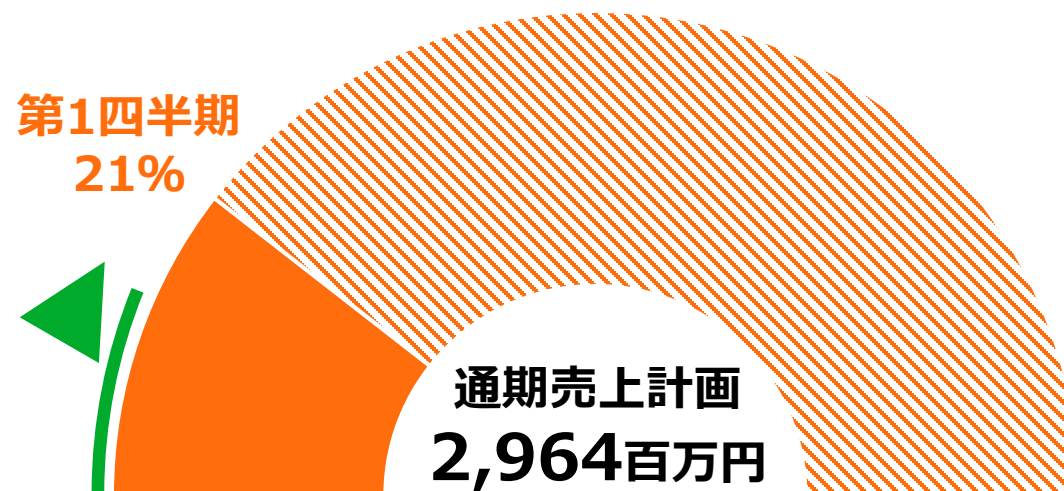
伝わる
つながる
広がる

【業績】 連結売上高 624百万円。
連結営業利益 22百万円。
通期連結業績計画に対して順調に推移。

【事業】 **コンテンツ事業：**
絵本アプリでの新作配信及び知育アプリ
における施策に注力。
VRやAR・MR技術を包括する「XR領
域」で活躍するクリエイター育成に関する
取り組みを開始。

CCS事業：
コロナ禍によるDX化の推進等により受注
状態は引き続き好調。
稼働率も比較的高い水準で推移。

2023年3月期売上計画に対する進捗



★ 2023年3月期 第1四半期 連結P/L 要約

伝わる
つながる
広がる

組織再編及び事業所統合効果による販管費の圧縮を行うも、メタバースをはじめとするVRやAR・MR技術を包括する「XR領域」等への先行投資により前年同期比で減益となったが、営業利益については通期計画通りの進捗。

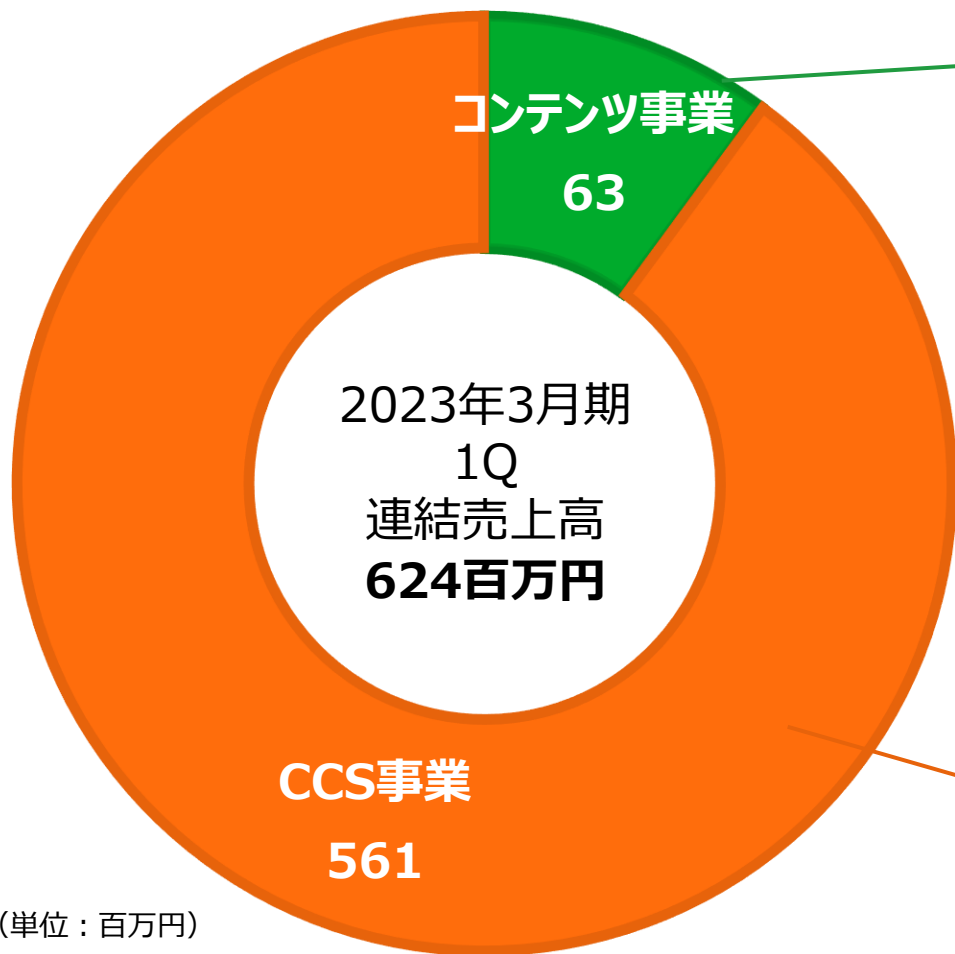
(単位：百万円)

	2023年3月期 1Q実績	2022年3月期 1Q実績	前年同期比較	
			増減額	増減率
売上高	624	658	△33	△5.0%
売上総利益	191	209	△17	△8.3%
販売費及び一般管理費	169	177	△8	△4.8%
営業利益	22	31	△9	△28.0%
経常利益	30	63	△33	△52.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	29	62	△33	△53.1%

★ 報告セグメントの状況

伝わる
つながる
広がる

【売上高構成比】



【コンテンツ事業】

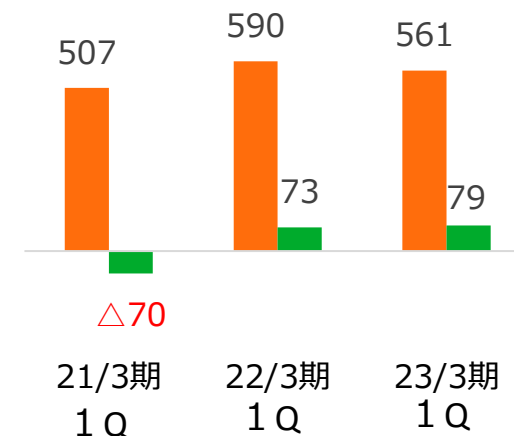
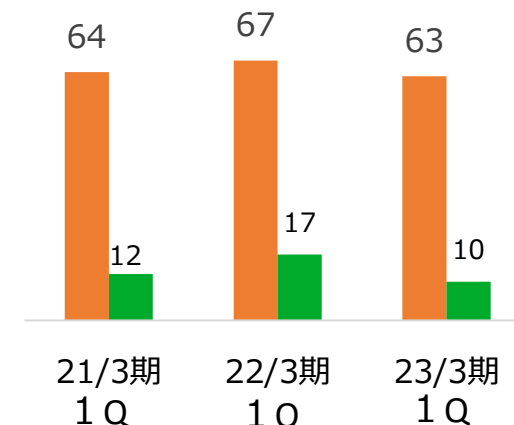
「はじめてのきせかえ」のリニューアルや、「CREPOS」内で「九九のトライ」のデザインコンテストを実施。

さらに「XR領域」で活躍するクリエイター育成に関する取り組みを開始。

【CCS事業】

エンジニア数の減少により減収となった一方で、コロナ禍によるDX化の推進等により受注状態は引き続き好調。稼働率も比較的高い水準で推移したことにより増益。

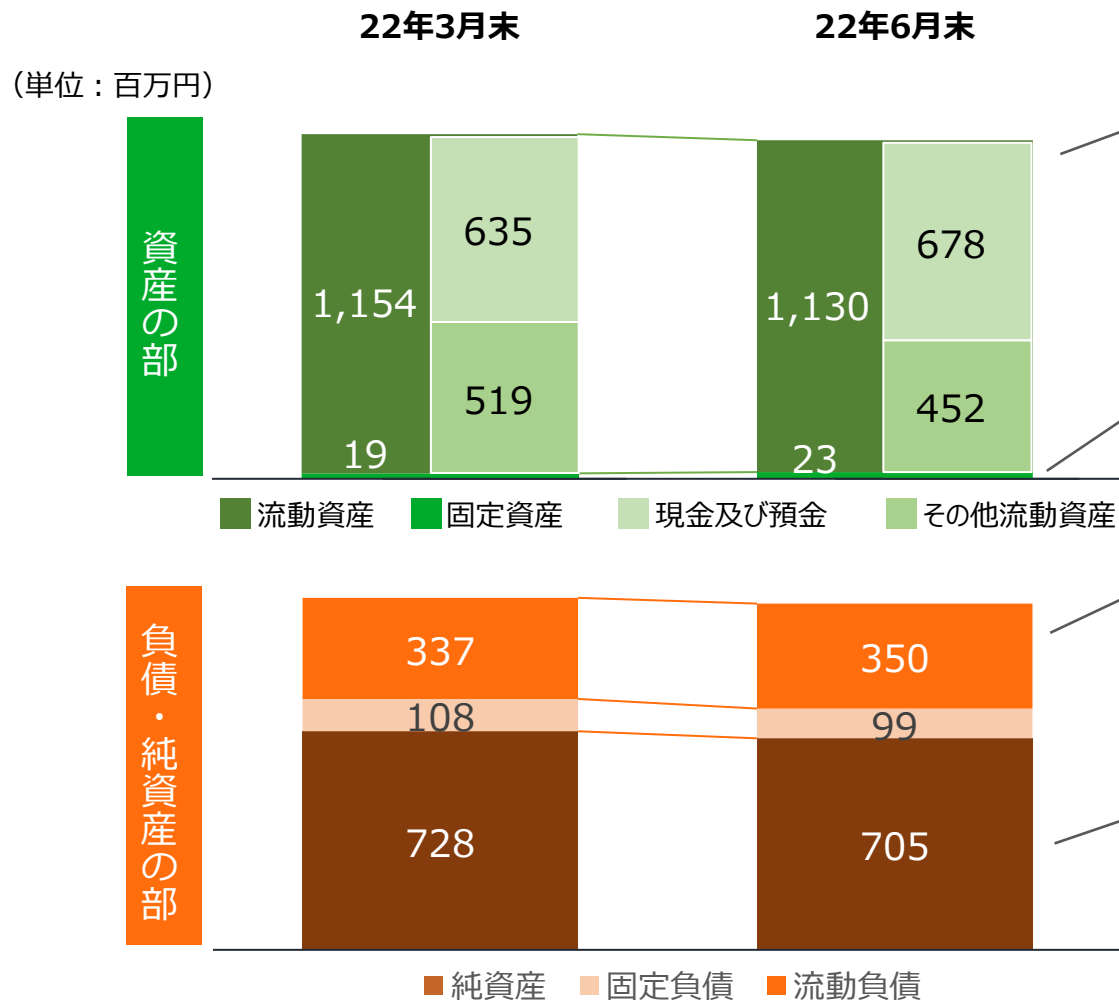
■ 売上高 ■ セグメント利益



★ 2023年3月期 第1四半期 B/Sの状況 (連結)

伝わる
つながる
広がる

B/S(連結) 2022年3月期末比較



【主な増減要因】

【流動資産】
現金及び預金：42百万円増加
受取手形及び売掛金：36百万円減少
未収入金：4百万円減少

【固定資産】
有形固定資産：2百万円増加
無形固定資産：1百万円増加

【流動負債】
未払法人税等：3百万円減少
【固定負債】
長期借入金：8百万円減少

【純資産】
親会社株主に帰属する
四半期純利益：29百万円計上

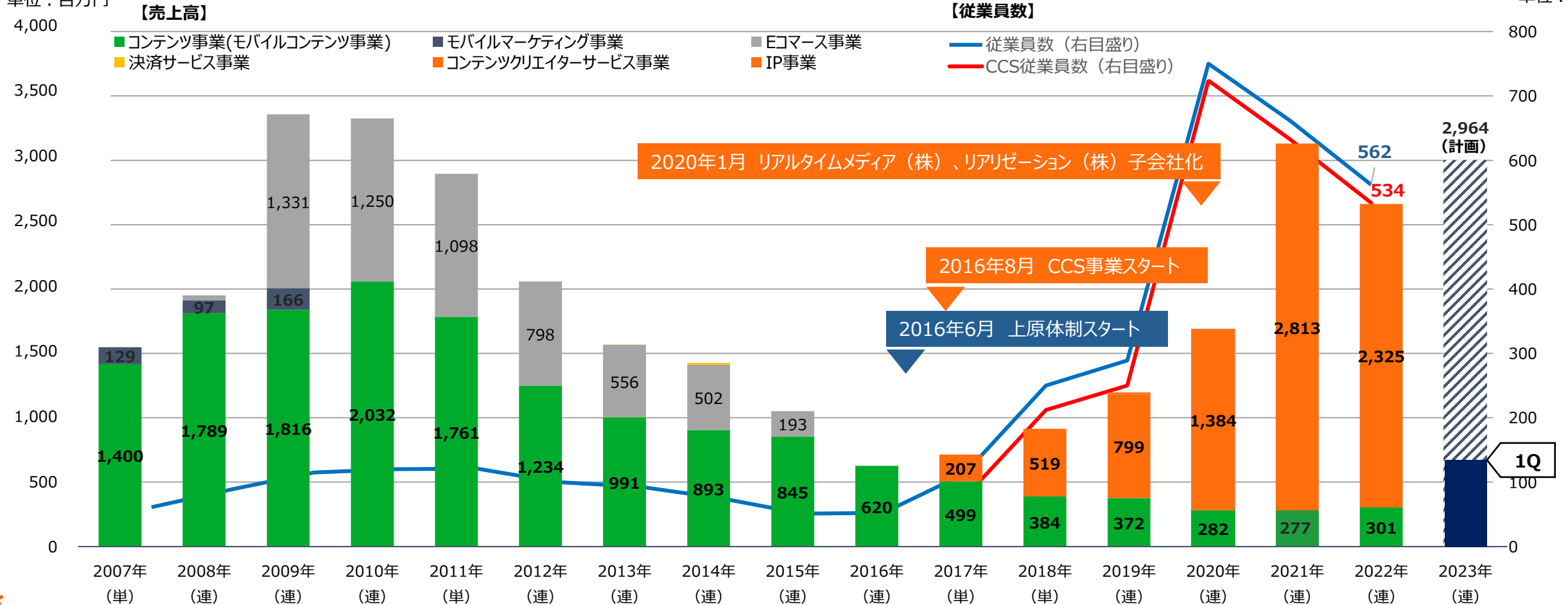
業績と従業員の推移

伝わる
つながる
広がる

売上高・従業員数推移（上場～）

単位：百万円

単位：人



2022年3月期の通期連結業績を踏まえ、配当予想を無配から1株当たり3円とし、10期ぶりに配当（復配）をいたしました。

	前期実績	決定額
基準日	2021年3月31日	2022年3月31日
1株当たり配当金	0円 ⁰⁰ 銭	3円 ⁰⁰ 銭
配当金総額	—	53,518千円
効力発生日	—	2022年6月29日
配当原資	—	利益剰余金

配当方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題のひとつとして認識し、事業の継続的な成長に必要な内部留保の充実を勘案しながら、その時々の方社の経営成績及び財務状況等に応じて、適切な利益還元策を実施することを基本方針としております。

★ Topic: 新たな社長メッセージをコーポレートサイトに公開

伝わる
つながる
広がる

代表取締役社長 上原が、アイフリークグループに関わる全ての方々とともに
実現したいことをメッセージにし、コーポレートサイトに公開いたしました



誰かをhappyにすることで、
自分もhappyになる
想いを伝えて、世界を変える

代表取締役社長 上原 彩美

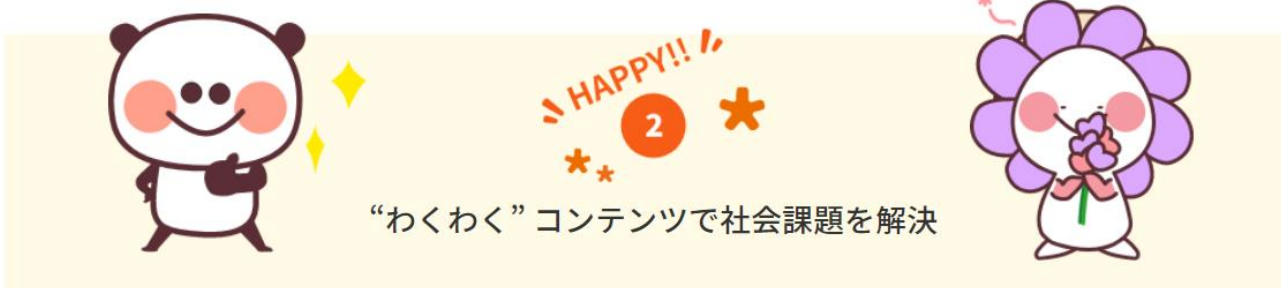


MESSAGE MORE >

★ Topic: アイフリークグループのSDGsの取り組みをコーポレートサイトに公開

伝わる
つながる
広がる

アイフリークグループは、私たち誰もが公平にhappyになるSDGs達成のため
社会への喜びと感動を提供する企業として
大きく2つのマテリアリティ（重要課題）に取り組んでいます



★ Topic:「九九のトライ」monsterデザインコンテスト開催

伝わる
つながる
広がる

クリエイターの「作る」を応援するプラットフォーム「CREPOS」にて、
計算学習アプリ「九九のトライ」のmonsterデザインコンテストを開催



★ Topic:メタバース事業領域への新たな取り組み

伝わる
つながる
広がる

株式会社Psychic VR Labとの連携を開始



- ★ 当社所属のクリエイター及び「CREPOS」に登録する約10,000人のクリエイターに向けて、VR/ARアーティストを目指すためのオンラインスクール「NEWVIEW SCHOOL ONILINE」を提供。
- ★ Psychic VR Lab社が運営するXRクリエイティブプラットフォーム「STYLY」を活用したポートフォリオの展示などを、「CREPOS」と連携して利用できるように検討。



2023年3月期 事業計画

コンテンツ事業

ユーザーの獲得、継続率の向上のための投資活動
育児をするママパパをターゲットとしたベビーテックサービスの提供

CCS事業

RPA、メタバース（VR/AR）、データサイエンス、ゲーム等、専門領域
に特化したエンジニアの育成

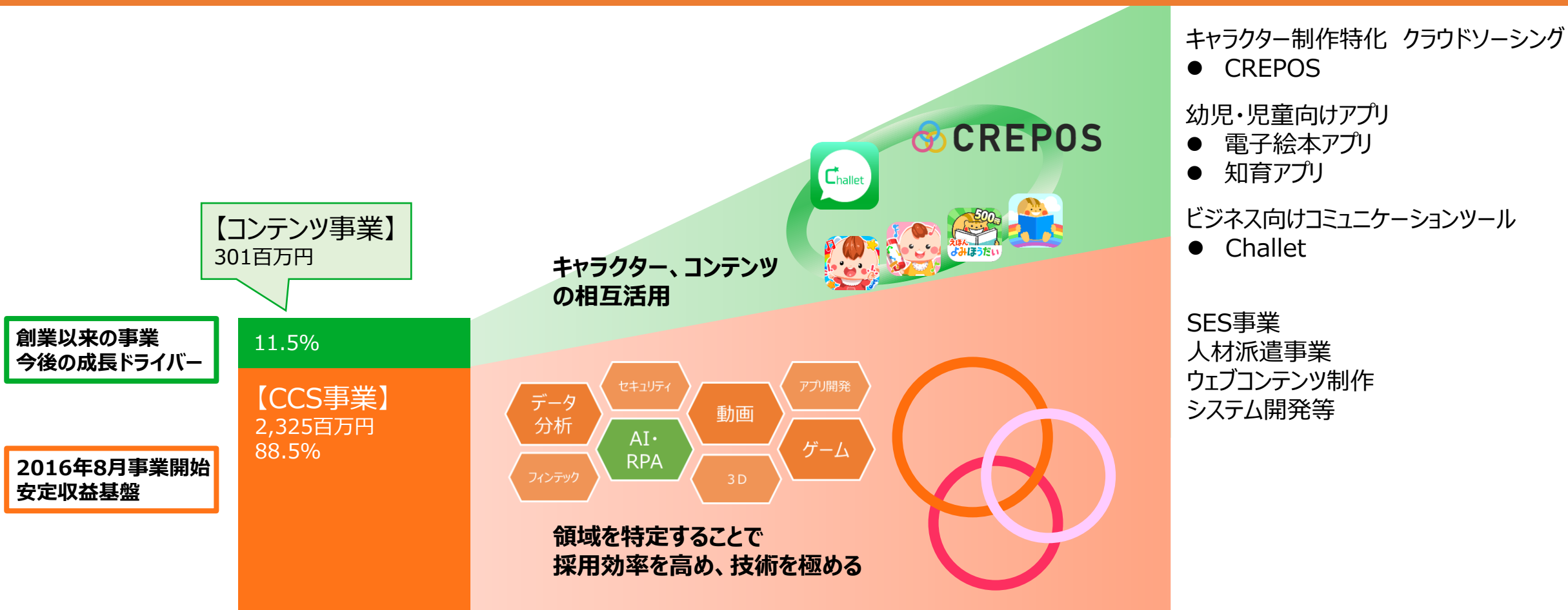
★ 2023年3月期 業績計画

伝わる
つながる
広がる

	2023年3月期			2022年3月期 実績
	計画	増減額	増減率	
売上高	2,964	337	12.9%	2,627
営業利益	170	7	4.9%	162
経常利益	202	△56	△21.8%	259
親会社株主に帰属する当期純利益	191	△61	△24.4%	252
1株当たり配当金	3円 ⁰⁰ 銭	-	-	3円 ⁰⁰ 銭
配当性向	28.0%	-	-	20.9%

(単位：百万円)

CCS事業を基盤にコンテンツ事業の収益化により永続的成長を実現



※2022年3月期売上

本資料は、今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。本資料は注記のない限り2022年6月30日現在の決算データ及び直近の事業データに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測などは、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。なお、本資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願いいたします。